

日本看護協会会員の皆様へ 「結核研究奨励賞」候補論文を募集します！

「結核研究奨励賞」は医療技術関係者の結核に対する関心を高め、結核に関する実践的研究を振興・奨励することを目的に、公益財団法人結核予防会により設けられた賞です。

「結核研究奨励賞」では、結核に関する調査研究において、新規性が高く現場の参考となるものや、過去の調査研究をさらに掘り下げて段階的に取り組んでいるものの中間成果、より質の高い看護をめざしたシステム構築や、業務改善をまとめたものなどを求めています。結核予防対策の強化はもとより、研究を通じたキャリア支援、組織力向上など、今後への期待も込められています。

本賞の目的にあった調査研究を行い、論文を発表された方は、ぜひ「結核研究奨励賞」へご応募ください。

選考にあたり、日本看護協会において査読会を行い、推薦者を決定いたします。

❖ 応募要領 ❖

- 【主催】公益財団法人結核予防会
- 【対象】結核に関する調査研究で、原則3年以内に学会・研究会・雑誌等へ発表したもの（1つの主題を何年かに分けて発表したもののまとめでも可）
- 【資格】日本看護協会会員（同年度に秩父宮妃記念結核予防功労賞推薦者は除外）で、研究の発表者またはその研究を代表する者
- 【提出書類】次の1～3を1部ずつ送付
 - 1.①②のいずれか
 - ①学会または研究会で発表された研究：2,000字程度の抄録及びスライド原図またはそれに相当するもの（コピー可）
 - ②雑誌発表の研究：別刷（コピー可）
 - 2.研究内容要約（研究課題名・発表者・所属・発表学会/研究会/雑誌名を含め400字以内、A4判1枚）、
 - 3.連絡先（住所・勤務先・所属部署・氏名・日本看護協会会員番号、電話番号）
- 【応募締切】2022年11月15日（火）必着
- 【送付先】〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2
公益社団法人日本看護協会 総務部総務1課
※応募封筒に「結核研究奨励賞応募」と明記
- 【受賞者決定】2023年2月下旬（予定）